

## 温室効果ガス削減計画

### 1 事業の概要

(1) 事業所の名称

広島精密工業株式会社 氏神1工場

(2) 事業所の所在地

広島県山県郡北広島町新氏神85

(3) 業種

3113 自動車部分品・付属品製造業

(4) 事業所位置図

別紙のとおり

### 2 計画の期間

本計画の期間は、令和元（2019）年度を基準年度とし、令和6（2024）年度から令和10（2028）年度までの5年間とする。

### 3 計画の基本的な方向

■環境方針

私たちは、経営理念に基づき、資源・エネルギーを大切にし、クリーンな事業所を全社あげて取り組みます。

■行動方針

- 1.環境教育を通じ、全社員の意識向上を図るとともに、一人ひとりが自ら責任をもって、自主管理を推進します。
- 2.国内外の法規制の遵守はもとより、自らの責任において地域社会の期待を考慮した環境負荷低減の目標を設定し、実現に努めます。
- 3.環境との調和を常に把握し、汚染予防、資源・エネルギーの有効活用及び廃棄物の削減と責任のある処理を行います。
- 4.環境負荷低減の目標達成を可能にする技術革新の推進に努めるとともに、環境保全推進体制の維持・改善を継続的に展開します。
- 5.環境への負荷が少なく、安全に配慮した製品とサービスを提供します。

#### 4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

##### 【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	
	基準年度	直近年度
	令和元 (2019) 年度	令和5 (2023) 年度
二酸化炭素	5,176	4,378

##### 【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	
	基準年度	直近年度
	平成 ( ) 年度	令和 ( ) 年度
二酸化炭素		

##### 【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	
	基準年度	直近年度
	平成 ( ) 年度	令和 ( ) 年度
メタン		
一酸化二窒素		
その他 温室効果 ガス ( HFC PFC SF <sub>6</sub> NF <sub>3</sub> )		

## 5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)、削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (令和元(2019)年度)		削減目標		目標年度 (令和10(2028)年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)	
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	5,176	5.0	259	4,917	
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>				0	
メタン				0	
一酸化二窒素				0	
その他 温室効果ガス				0	
温室効果ガス 実排出量総計	5,176	5.0	259	4,917	
温室効果ガス みなし排出量		-		4,917	
目標設定の考え方	エネルギー起源CO <sub>2</sub> は年間削減率1%を目標とし、5年間で5%削減を目標とする。				

※ 削減率(b) = (c)/(a) × 100      削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

単位：排出量(t-CO<sub>2</sub>)、原単位置量(kg等)、削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 ( ) 年度)			原単位 削減目標 削減率 (d)	目標年度 (令和 ( ) 年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)		排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>				#VALUE!			
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>				#VALUE!			
メタン				#VALUE!			
一酸化二窒素				#VALUE!			
その他 温室効果ガス				#VALUE!			
総排出量				#VALUE!			
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	-	-		0.0	-	-	
目標設定の考え方							

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100      原単位(c) = (a) / (b)      原単位見込(g) = (e) / (f)

## 6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置及び目標並びに具体的な取組

### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	数値目標	具体的な取組
1	電気使用量の削減	電気使用量を年間1%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンプレッサー稼働の適正化</li> <li>・工場内エア漏れ改善</li> <li>・省エネ型生産設備への更新</li> </ul>
2			
3			
4			

※ 「原単位」で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること。

### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合計量
1		
2		
3		

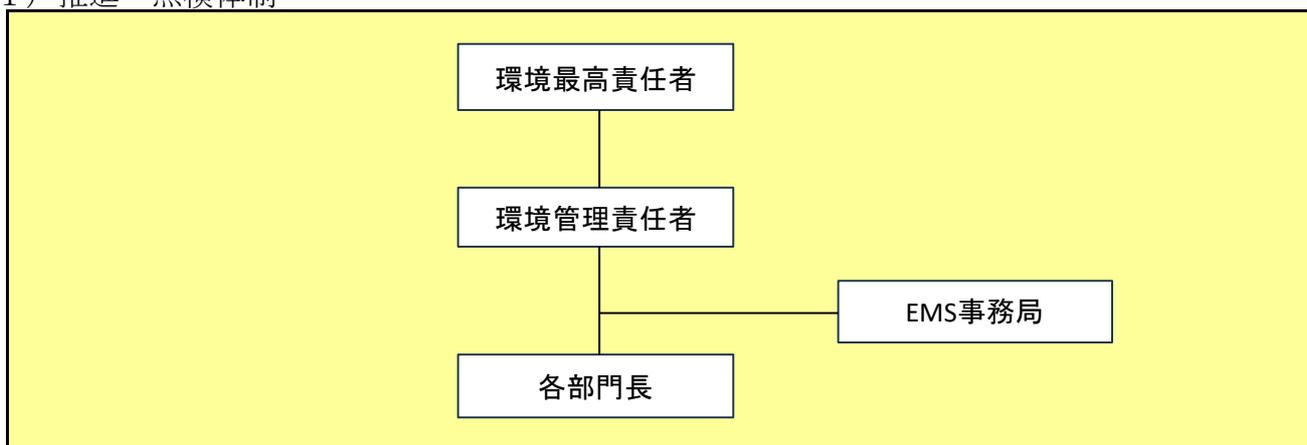
### ○ その他の取組

	項 目	数値目標	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。

## 7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法

### (1) 推進・点検体制



### (2) 実施状況の点検・評価

EMS事務局を中心として、毎年温室効果ガス削減計画の取組状況の把握・点検及び問題点の検討を行い、環境会議において定期的に評価・見直し等を行い、継続的な向上を図る。

### (3) 計画書等の公表

・事業所に据え付けて閲覧する。

■事業所位置図

